



① 庵治石積の門扉から2つの棟を南方向に見る。正面が動の空間を集約した主棟、左手西へ60度振った従棟は離れの客間と書斎を容む。
 ② 南東側には広い開放的なデッキスペースが設けられている。右手主棟の居間部分は従棟の軸に合わせて上部をサンデッキとした。



QUALITY HOUSE WATCHING

内外部をつなぐ6つの 昇降装置を備えた 循環構造の民家

内外空間を一体化した2000万円前後の家

2

徳島・Mさんのお宅
 設計・富田建築設計室

工事費内訳表(円)

仮設工事	650,000
基礎工事	1,470,000
木工事	8,700,000
屋根・板金・防水工事	1,550,000
建具工事	2,210,000
左官・タイル・塗装工事	1,380,000
家具工事	1,100,000
内・外装工事	340,000
雑工事	300,000
諸経費	800,000
電気設備工事	1,000,000
給排水・衛生設備工事	2,100,000
暖炉・キッチン工事	1,200,000
総工事費	22,800,000
3.3㎡単価	371,000
別途工事	
外構・植樹工事	2,500,000
冷暖房設備工事	420,000
給排水管引込・ガス工事	200,000

2280万円 / 61坪



- ③ 暖炉側より食堂と台所方向に見る。右手の居間と両方のガラス扉からデッキガーデンに出入りできる。天井梁や木調と白壁が好対照。
- ④ 回り階段から吹抜けをプレイルームに向け見上げる。左手濃紺色のスベリ棒は2階上部の梁まで達している。
- ⑤ 上下デッキは折れ曲げ型の外階段でつながる。ブランコで遊ぶのは長男の啓くん。この家には子供のための楽しい仕掛けが沢山ある。
- ⑥ 庵治石で囲った暖炉と回り階段の上がり口を見る。暖房はもちろんインテリアのポイントとして効果的。右手扉の奥は物入れ。
- ⑦ 2階プレイルームを吹抜けに向けて。右手扉は納戸で向こうがサニタリー。右上がアドベンチャーコーナーで下りるロープが見える。

渦潮で名高い鳴門市の北に位置する高島はかつて塩田だったところで、その跡地は区画整理されて新興住宅地らしい雰囲気を見せています。Mさん宅はその一画にあり、南方向数10メートル先には小鳴門海峡がパノラマ状に広がっています。西側には60度振って高圧線が走り、敷地もそれに平行して削られています。建物はそんな地形に沿った形で配置されました。

北側には屋根裏まで見通せる開放的な動の空間としての主棟を、西側には60度振って客間と書斎のある静の空間としての従棟を離れと意識づけ、木レンガ敷きの玄関でつないだのです。この家のもっとも特徴としていえるのは、内部から外部をもとり込んだ異なる六つの昇降装置によって迂回可能な循環構造をとっていることです。すなわち主棟には暖炉を囲う半六角形の回り階段と吹抜けのスベリ棒、屋根裏への直階段とロープ、従棟には書斎への梯子、さらに外部には上下のデッキをつなぐ折れ階段といった具合です。これらはこの家の4人の子供をはじめ、近隣の子供達の遊びを誘発する初源装置として位置づけられており、まるで私設幼稚園のように賑やかな住宅です。

主棟と従棟を木レンガ敷き土間と上下のデッキでつなぐ

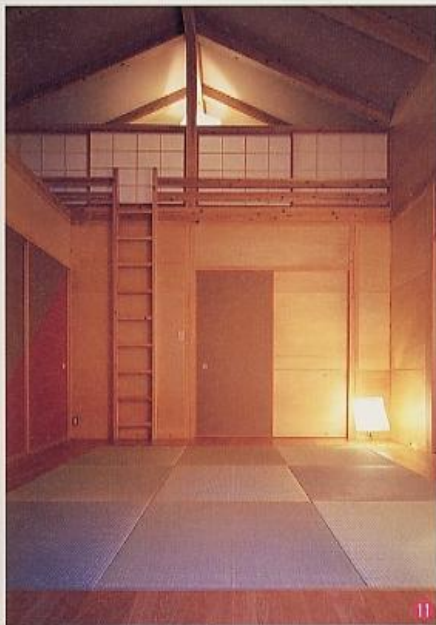
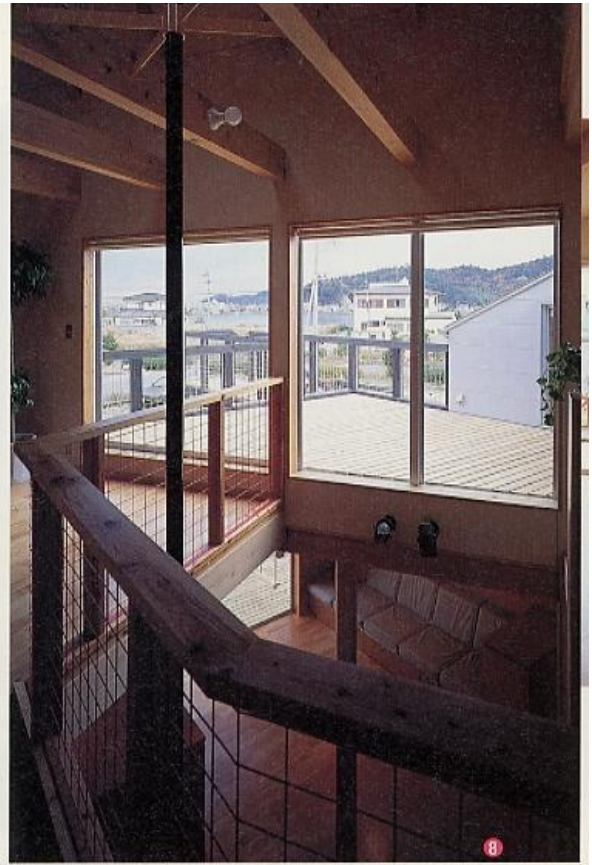


④ プレイルームの吹抜け越しにサンデッキを見る。かなたに小鳴門海峡のパノラマが広がっている。下は居間。

⑤ 従棟の離れ書斎は玄関の上にあたる。サンデッキから直接出入りでき、右手障子の後ろにある梯子で客間から上り下りもできる。

⑥ 主棟と従棟の間の玄関には外壁が入り込み、通り抜けができるので向こうの客間は離れとして意識づけられる。床は松の木レンガ敷き。

⑦ 離れ客間は琉球畳敷きのまわりが板張り、壁を榻合板張りとして素朴な味わいをかもしている。2階は書斎で障子で仕切っている。



●建主Mさんの話●

目の前に海を臨み、裏に山をあおぐこの土地で、私達はのびのびと育つ子供達と共に、自然に親しみながら生活したいと望んでおりましたが、そのすべてがかなえられました。この家には閉じた空間がなく、子供達は自由に遊び回ることができます。そして暖炉は厳しい寒さから身を守るため薪を割って火を付ける時、どこか楽しみと安らぎを覚えるのです。



●設計者の横顔●

富田真二 ■ 富田建築設計室主宰。1948年徳島県生まれ。'73年日本大学生産工学部建築工学科卒業。永大産業、森田建築設計事務所を経て、'82年現事務所を開設して現在に至る。徳島県優秀建築コンクール優秀賞2回受賞。新日本建築家協会会員。

設計/富田建築設計室/徳島市中昭和町2-75間ビル3F/
0886(55)3885 施工/株式会社建設/徳島市東吉野町1-31
- 8 / 0886(55)0056

■外部仕上表

部位	仕上名
屋根	ガルバリウム鋼板平葺
外壁	杉翫羽目板張サドリンクラシック塗り、一部ガルバリウム鋼板平葺

■内部仕上表

室名	床	壁	天井
玄関	木レンガ敷	杉翫羽目板張	石膏ボード透し張VP
居間・食堂	桜フローリング張	PBジョイント工法AEP	PBジョイント工法AEP
書斎(書斎)	桜フローリング張	PBジョイント工法AEP	PBジョイント工法AEP
台所	桜フローリング張	PBジョイント工法AEP一部アルボリック張	PBジョイント工法AEP
和室(寢室)	タタミ	PBジョイント工法AEP	PBジョイント工法AEP
アドベンチャーコーナー	杉板張	PBジョイント工法AEP	PBジョイント工法AEP
洗面・トイレ	桜フローリング張	PBジョイント工法AEP	PBジョイント工法AEP
浴室	モザイクタイル張	半磁器タイル張	バスリブ
離れ客間・書斎	琉球タタミ、タタミ	榻合板透し張	PBジョイント工法AEP

■備品リスト

システムキッチンヤマハエビユート、主な家具は造り付け、主な照明器具はナショナル、ダイコー、小泉、山田、衛生機器メーカーはTOTO、暖炉はヨソール・バイス、給湯方式と機器は風呂蓋付き石油給湯器はTOTO、ロールスクリーンはメタコ。